



# 江南市政レポート

## 新春のお慶びを 申し上げます

平成 29 年が始まりました。4 月末で市議会議員としての 4 年任期のうちの前半の 2 年が終了し、5 月から後半の 2 年間が始まります。さらに、住みよい街・江南を目指して、日々頑張っていきたいと思えます。本年もよろしくお願いいたします。

## 江南市政レポート

### (1) 新体育館の建設が始まりました

10 月 15 日に(仮称)江南市新体育館の起工式が行われ、市民プール跡地での建設が始まりました。**平成 30 年 3 月末に完成、5 月から使用開始**の予定です。12 月臨時会では、ボーリング調査をした結果、地盤が弱い場所があることがわかったため、地盤を強化するための補正予算を可決しました。

(仮称)新体育館完成予想図



### (2) 全小学校区で 4 年生までの学童保育が受け入れ可能に

11 月 8 日に 11 月臨時会を開催し、古知野南小学校区及び布袋小学校区の学童保育所を建設する補正予算を可決しました。平成 29 年 3 月末までに完成予定です。これにより、**29 年度から市内全 10 小学校区での学童保育の受け入れが小学校 4 年生まで可能**となります。

### (3) 臨時福祉給付金（経済対策分）が支給されます

12 月定例会において、消費税率の引き上げによる所得の低い方への負担を軽減するため、国の経済対策の一環として「平成 29 年 4 月～平成 31 年 9 月までの 2 年 6 ヶ月分を一括して措置する臨時福祉給付金（経済対策分）」を支給する補正予算を可決しました。

支給金額は 1 人あたり **1 万 5 千円**（年額 6 千円×2 年 6 ヶ月分）になる予定です。

支給対象は、以下の①と②の両方に該当する方となるようです。

- ① 平成 28 年 1 月 1 日時点で住民票が江南市にあること
- ② 平成 28 年度の市民税（均等割）が課税されていないこと

※ただし、課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合（市民税において、課税者の扶養となっている場合）、生活保護の受給者である場合などは対象となりません。

なお、申請書は受付開始日までに支給対象の該当見込みとなる方に郵送されます。現時点では 3 月 1 日受付開始予定で準備していますが、正しくは送付書類でお確かめください。

## (4) 鉄道高架名鉄布袋駅名古屋方面ホームが利用開始に

12月定例会において、現在鉄道高架工事中の名鉄布袋駅へ江南市が設置するエスカレーターに関する補正予算を可決しました。**平成29年3月末までには高架の布袋駅名古屋方面ホームの利用が始まる予定**です。工事の進捗状況により、早ければ2月から利用開始になるため、予算では2月と3月分のエスカレーターの電気代等が組み込まれました。

# 12月定例会開催

11月24日(木)から12月14日(水)まで12月定例会が開催され、11月29日(火)～12月1日(木)に一般質問が行われました。私の主な質問内容は下記の通りです。

## 1. 教育行政について

### (1) 学校給食について

**(質問)**平成27年度単年度における給食費の未払い額と未払い率、また、未納対策としてどのような取り組みを行っていますか。

**(回答)**平成27年度決算ベースで27年単年度では「小学校は調定額2億6534万1840円に対し収入未済額は41万881円、未払い率は0.15%」、「中学校は調定額1億4929万7850円に対し収入未済額は131万2128円、未払い率は0.88%」です。対策としては、口座振替時に未納が確認された時に納付をお願いする文書を送付しています。未納が続く場合には保護者会など面談の機会を設けて請求を行い、児童手当から直接納付されるよう依頼するとともに、就学援助制度についても案内をしています。また、教育委員会職員による訪問徴収を7月、10月、2月の年3回実施し、収納率の向上に努めています。



※滋賀県長浜市は子育て世代を支援する政策として市内全27小学校で給食の無料化に、岩倉市は第3子以降義務教育の給食費無料に、岡崎市は昨年4月分の小中学校給食費を無料にしました。名古屋市のスクールランチ制度(ランチと家庭からの弁当の選択可、ランチは2つのメニューから選択、ランチルームを設置、完全前払いで予約するため未払いはなし)を紹介し、今後の学校給食のあり方や学校給食での子育て世代への支援について問題提起をしました。

### (2) 適応指導教室「Y o u・輝」について

**(質問)**適応指導教室「Y o u・輝(ゆうき)」は、現在市民体育会館1階にて開設されていますが、新体育館建設中と完成後はどこで開設しますか。

**(回答)**完成後、体育会館は壊して駐車場にします。そのため、平成30年3月までは現在の市民体育会館で実施し、4月からは地域情報センターの2階での実施を予定しています。

※現在は体育館で運動をすることができますが、地域情報センターでは運動ができません。運動ができる場所の確保をお願いしました。

## 2. 福祉行政について

### (1) 障害福祉サービスについて

**(質問)**居宅介護サービスは、利用者に同居の家族がいる場合は利用することができないようですが、例えば、移動支援を利用したいが、ヘルパーとの相性や信頼関係が築かれていない状況での利用は難しく、そのため、顔合わせをしたり、相性を見たり、信頼関係を築いたりするための「試験的な利用」はできるでしょうか。

(回答) 同居の家族がいるからと言って一様に制限を設けるものではなく、例えば、同居の家族が障害や疾病などにより利用者に対する家事や日常生活上の世話をすることが困難であることなどの理由がある、また、質問のような「試験的な利用」をしたいなど、**同居家族がいてもサービスを利用できるケース**もあります。

## (2) 地域生活支援事業について

(質問) 短期入所(ショートステイ)には「月に7日」という利用目安が設定されています。例えば、週1回利用したい場合、1泊2日の利用で2日とカウントされるため、4週の月では8日、5週の月では10日が必要となります。この目安を緩和できませんか。

(回答) 基準を定めるのが望ましいとの国の通達に従い、適切かつ公平な支給決定を行うため、また、限られたサービス資源の適正利用を図るため、障害支援区分ごとに、個々の利用者の心身の状況や介護者の状況等に応じた支給量の基準をサービスに設けています。しかし、一律に個々の支給量を制限するわけではなく、利用の希望をお聞きした上で、個別の事情を十分に勘案して、**基準支給量の範囲を超える認可をしているケース**もあります。

(質問) 移動支援事業は原則「自宅から自宅まで」となっていますが、公共交通が身近にない家庭もあります。駅や施設など自宅以外の場所を起点・終点にできないでしょうか。

(回答) 自宅を原則としていますが、利用者の余暇活動や社会参加等の多様化、利用者のニーズや利便性、身体的負担等の観点から、**送迎や預かり目的を除く片道や目的地内のみの利用についても今後は検討していきたい**と考えています。

## 3. 観光行政について

### (1) 五条川桜並木の活用について

(質問) 日本さくら名所100選の五条川桜並木を含んだ新たな観光散策ルートを考えるなど、さらに市の観光へ活用できないでしょうか。



(回答) **桜並木を活用した新たな観光散策ルートの提供は可能**です。地域の活性化につながるようなルートの設定し、多くの方に来ていただけるよう情報発信していきます。

### (2) 観光でのVR導入について ※VR=バーチャル・リアリティ

(質問) VR技術を使って、小折城(生駒屋敷)や若かりし日の信長・秀吉・吉乃をアニメーション等で蘇らせたり、藤まつり・花火大会・五条川桜並木などを撮影して一年中紹介したりする仕組みを導入し、市への観光客誘致に利用してはどうでしょうか。

(回答) 市の魅力ある観光資源をコンテンツにし、商談会やイベント会場でVR体験をすることは、市への観光に繋げる手段として有効と考えますが、初期費用が必要となるため、導入にあたっては観光客の誘致効果を見極めるなど、しっかりと調査研究していきます。

## 4. 地球温暖化防止に対する取り組みについて

(質問) 「第二次江南市地球温暖化対策実行計画」を実行して、温室効果ガスがどのくらい削減できているのでしょうか。

(回答) 基準年度の平成23年度比で温室効果ガス排出量の削減率は、**二酸化炭素換算で25年度8.2%、26年度10.0%、27年度12.4%と目標の6%を達成**しています。29年度で計画期間を終了することになりますが、引き続き「第三次計画」を策定する予定です。

## 5. 職員の採用について

(質問) 今年度の職員採用の最終発表日は10月25日でした。民間では10月1日に内定式を行う企業が多数あり、人材確保のため、もっと早く発表をできないでしょうか。



**(回答)**より優秀な人材を見極めるために第3次試験まで実施し、最終合格者を決定しています。最終合格発表の時期を早めるには、試験を全体的に前倒しして実施することや採用試験の内容も含め見直していく必要があります。市といたしましては、市の将来を見据え、より優秀な職員を採用していくため、今後の採用試験の実施方法につきまして、他市町の状況などもしっかりと調査して、検討していきます。

## 政務活動費について

富山市議会での政務活動費不正使用問題が報道された後、江南市では大丈夫かとの心配の声をいただいています。そのため、江南市における政務活動費の使い方についてお伝えしたいと思います。

政務活動費は各自治体の条例により定められており、江南市では議員個人ではなく会派（1人会派でも可）へ支給されています。**そのため個人が勝手に使うことはできません。**

交付額や交付方法については自治体により異なりますが、主な使い道は、議員活動の範囲に関係する書籍等の購入費用、民間主催の議員研修会へ参加するための費用、先進地視察の諸費用などとなっています。書籍は購入した本の表紙のコピーを議会事務局が保管します。議員研修会参加や先進地視察での交通費や宿泊費は江南市職員の規定に準じており、新幹線は普通指定席、飛行機はエコノミークラス、宿泊はビジネスホテルが基本で、金額がはっきりしている公共交通機関の交通費以外はすべて領収書を提出しています。さらに研修会参加や視察の終了後には、研修会参加証や調査報告書等を提出しています。

そして、江南市議会ではホームページにおいて会派別の執行結果を公開しています。

<http://www.city.konan.lg.jp/gikai/katsudou/seimuchousa27-19.htm>

私が所属する会派「江政クラブ」の平成27年度収支は右表の通りです。会派には6名の議員が所属していますので、年額15万円×6名＝90万円が支給されています。余りの7,912円は市へ返しました。

また、議会事務局では政務活動費の領収書の閲覧ができます。ご希望の方は議会事務局へお問い合わせください。

なお、議会では議会改革の一環として、現在この領収書をホームページで公開することを検討しています。

◇市政へ対するご意見、ご要望、ご質問および地域的課題なども下記へご連絡ください。

**藤岡和俊後援会 藤和会（とうわかい）**

電話&FAX (0587) 53-4050 〒483-8258 愛知県江南市上奈良町郷11番地1

URL ; <http://www.towakai.jimdo.com/> e-mail ; [kazutoshi\\_fujioka@yahoo.co.jp](mailto:kazutoshi_fujioka@yahoo.co.jp)

自治体名	政務活動費
愛知県	600万円
名古屋市	600万円
一宮市	60万円
北名古屋市	36万円
小牧市	30万円
岩倉市	18万円
犬山市	15万円
<b>江南市</b>	<b>15万円</b>
大口町	6万円
扶桑町	5.8万円

### 近隣市町の政務活動費（年額）

使徒項目	支出金額	備考
調査研究費	667,090円	視察調査2回
研修費	143,512円	研修参加4回
資料作成費	65,686円	トナー、用紙購入
資料購入費	15,800円	書籍1冊購入
合計	892,088円	→余り7,912円

### 江政クラブの平成27年度政務活動費収支